

6月に開かれた市議会で大原議員は

- 学習塾と学校教育について
- 大相撲九州場所について
- 森林資源活用サイクルの確立について

質問をしました。議員に与えられた時間いっぱい(答弁を含め約1時間)質疑応答がなされました。詳しく聞いてみましょう。(詳細は福岡市ホームページをご覧ください。録画映像も見ることができます)

## みんな行ってる学習塾!? けどこれでいいの?

Q

多くの子どもたちが通っている学習塾は学力向上にそれなりの効果があるようですが、その反面子どもたちの心身へのストレスや家計の負担が増すなどの影響がでています。学校では学習向上に向けてどのような対策を行っているのでしょうか。

A

学校が課題を明確にし、解決の方法を設定した「学力向上推進プラン」を作成し、思考力、判断力、表現力を育みながら、放課後の補習授業や主体的に学習に取り組む態度を身に付けさせるなどして学力向上に努めます。



## 大相撲九州場所はなくなるの?

Q

大相撲九州場所は福岡の師走前の風物詩としてしっかりと定着していますが、近年相撲人気は陰りを見せ、観客席も空席が目立つようになりました。このままでは九州場所の開催が無くなるのではないかと危ぶまれています。相撲は伝統文化の継承、青少年の健全育成、観光客誘致など本市にとっても重要な資源と考えられますが、本市の大相撲のファン拡大についての取り組みについてお尋ねします。

A

大相撲九州場所は本市にとってなくてはならないMICEであると共に観光資源でもあります。大相撲人気の向上のために子どもたちが相撲に接する機会を増やしたり、本庁舎でのCM放送、地下鉄構内でのポスター掲示、のぼり旗の設置など相撲協会と連携をとりながらファン層拡大を図っています。(MICE=Meeting、Incentive Travel、Convention、Exhibition/Eventの頭文字のことであり、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称)



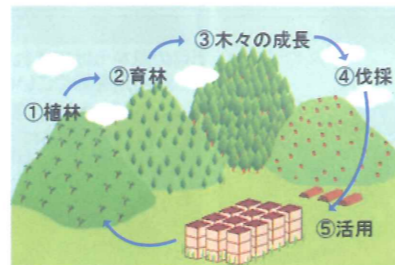
## 森林も少子高齢化!?

Q

林野庁の本郷森林整備部長は「人間で言えば少子高齢化状態になっている日本の森林。放置すると土砂崩れが起き、保水力や二酸化炭素吸収力が低下し、私たちの生活に悪影響をもたらす」と危惧されています。福岡市内の森林も同じように手が入れられないまま荒廃が進んでいるようですが、本市の森林整備計画はどのようになっているのでしょうか。

A

地域産木材の公共施設への利用促進やバイオマス活用など森林資源の新たな活用方策を検討し需要拡大を図っているところです。木を伐る→植える→育てる→伐るといった活用サイクルの循環を行うことで、森林の多面的機能が維持されます。その向上実現のために平成27年度の福岡市森林整備計画を策定しているところです。



# 新こども病院

今年11月開院



これからの日本を担う子どもたち。心身ともに健やかに育成されることを目的とし、主として小児専門の高度医療を提供する病院として、「いのちを喜び、心でふれあい、すべての人を慈しむ病院を目指す。」という基本理念の下、今年11月開院に向けて準備が進んでいます。

南東側から見た病院のイメージ

## 建物はほぼ完成!そこで...新こども病院 今までとどこが違うの?!

### 周産期医療の充実、産科新設

これまで生まれてから救急搬送されていましたが、健診の段階で出生後ただちに治療が必要な場合に備え産科が新設されました。新設は他にも脳神経外科、皮膚科、小児歯科。最新の医療機器を備えます。

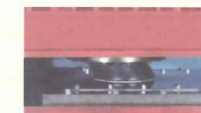
### ヘリポート完備

緊急搬送の為屋上にはヘリポートが備えられています。

### 信頼の安心構造

床下に設けられた免震構造は大震災時においても医療行為が可能です。医師は安心して医療を施すことができ、患者は安心して医療が受けられます。

#### 床下で建物を支える免震構造



弾性すべり支承実験状況 (建設企業 開発)



天然ゴム系積層ゴム設置状況



オイルダンパー設置状況

## 「主婦」を考える

「主婦」を辞書で調べると「家族が気持ちよく元気に仕事(勉強)が出来るように生活環境を整え、食事などの世話を中心になってする婦人」とありますが、これを職業として認めるかは色々な考えがあるようです。昨今の女性の社会進出と職場での地位向上への取り組みについては理解しますが、一方で主婦を職業とみなさない風潮が強まっていくのではないかと懸念しています。

家族に活気があって絆が強いことは社会の繁栄と安定に繋がっていくはず。その中心的存在が主婦であることに疑う余地はありません。特に子育てには、子どもにとって良い環境作りが必要ですが、それは家庭環境だけでなく地域の環境も大切です。子どもの環境づくりの組織にはPTAや子ども会育成会等がありますが、

その運営においても中心的存在はやはり主婦の方々です。組織活動は余暇だけで運営していけないものではなく、時に昼夜休みなしの活動を余儀なくされることもあります。また、色々な団体と関わっていくことで地域の環境も守られているのです。地域のより良い子育て環境は子どもだけでなく、大人にとっての住みやすい環境でもあるのです。

主婦を職業として認め働きやすい環境を整え、家庭や地域で活動していただくことも女性の社会進出であり地位向上につながるのではないのでしょうか。

